

報告事項才

麒麟獅子舞調査成果の発信について

麒麟獅子舞調査成果の発信について、別紙のとおり報告します。

平成30年11月22日

鳥取県教育委員会教育長 山本仁志

麒麟獅子舞調査成果の発信について

平成30年11月22日
文化財課

平成26年度から29年度の4年間にわたり、文化庁の協力を得て「因幡の麒麟獅子舞」調査を実施し、29年度末に調査報告書を刊行した。その調査成果を県民に広く知ってもらい、今後の麒麟獅子舞の保存伝承につなげていくことを目的に、鳥取県立生涯学習センター・鳥取市文化センターと連携して、連続講座、ワークショップ、バスツアーを開催した。

○ 平成30年度ふるさと再発見生涯学習講座（歴史）

「子ども麒麟獅子舞が集結～「麒麟獅子舞」はかっこいい！！～」>

（会場：県民ふれあい会館）

次代を担う子どもたちに関心をもってもらうため、子どもたちが主体となる麒麟獅子舞を集め、獅子舞の披露と所作等の体験をするワークショップを行った。

(1) 講話	演題 クイズで学ぼう！麒麟獅子舞 講師 鳥取県教育委員会事務局文化財課 文化財主事
(2) ワークショップ	①子どもの舞をみてみよう！ <出演団体> 立川町三丁目こども獅子舞保存会（鳥取市）、濱坂神社麒麟獅子舞保存会（鳥取市） 鳥取県立智頭農林高等学校郷土芸能部（智頭町）、芦津獅子舞保存会（智頭町） 岩井地区伝統文化子ども教室実行委員会（岩美町） 彌長神社初午祭麒麟獅子舞保存会・稲荷宮（岩美町）
	②きみも、チャレンジ！ 獅子舞、猩々、囃子の3グループに分かれて所作と演奏を体験。 体験指導協力：鳥取県立智頭農林高等学校郷土芸能部

<参加者の感想>

- ・多数の獅子舞を一度に見ることができて大変よかった。
- ・楽しくて高校生の説明がよかった。
- ・実際に獅子の中に入ってみることはなかなかないので、よい機会になった。

[開催日：9月28日（土） 参加者：120人]



クイズ



獅子舞披露



獅子舞体験



猩々体験

○ 「～今に息づく「麒麟獅子舞」のルーツと魅力を探る！！～」

(見学先：岩坪神社、大和佐美命神社、鳥取市中砂見大湯棚地区、鳥取東照宮、鳥取市歴史博物館)
 麒麟獅子舞のルーツである鳥取東照宮、そこから直接伝授を受けたという、鳥取市岩坪、鳥取市上砂見・中砂見を訪ねた。上砂見の大和佐美命神社では、秋祭りに奉納される2頭の獅子舞を見学し、中砂見大湯棚地区では各家で門付けする様子を見学した。また、鳥取市歴史博物館で麒麟獅子舞が描かれたもっとも古い絵画資料である東照宮祭礼絵巻を見学した。

<参加者の感想>

- ・現地でまじかに見学でき、とても貴重な経験ができてとてもよかった。
- ・大変充実した内容で満足した。
- ・実家の地域にも麒麟獅子があるので、関連性を調べてみようと思う。

[開催日：10月14日(日) 参加者：25人]



大和佐美命神社



大湯棚地区



鳥取東照宮

○ 平成30年度鳥取市民大学 特別講座(麒麟獅子舞) (会場：鳥取市文化センター)

麒麟獅子舞調査において、専門委員として関わっていただいた3名の専門家に、それぞれの観点から麒麟獅子舞について講義いただいた。

	日 程	講 師	演 題	参加者
第1回	平成30年6月 12日(火)	永井 猛氏(国立米子工業高等専門学校名誉教授)	「麒麟獅子舞のはじまり」	45名
第2回	平成30年6月 19日(火)	田鍬智志氏(京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター准教授)	「麒麟獅子舞の囃子いろいろ」	45名
第3回	平成30年6月 26日(火)	三宅博士氏(シマネスクくにびき学園主任講師)	「麒麟獅子頭の成立と展開」	47名

<参加者の感想>

- ・いつもみていた獅子舞にこんな歴史があるとは思っていなかった。今後、ぜひ広めていただきたい。
- ・各地区の神社によって囃子や舞・テンポがちがうのには、驚いた。
- ・麒麟獅子頭のいつから出来たのかどんな形なのかが知られてよかった。
- ・この講座では麒麟獅子舞についていろんなことが分かってよかった。



[開催日：6月12・19・23日(火) 参加者：計137人]